

令和7年度 第1回 鳴門高等学校学校運営協議会 議事録（概要）

1 日 時 令和7年6月10日(火) 午前10時から正午まで

2 場 所 鳴門高等学校 視聴覚室

3 会議

(1) 開会

(2) 自己紹介

(3) 任命

鳴川校長より学校運営協議会の各委員へ任命状が配付された。

(4) 学校長挨拶

○コミュニティ・スクールの概要について

鳴川校長から学校運営協議会の概要の説明があった。また、本校の課題や地域に根ざした質の高い教育を目指す上での学校運営協議会との連携を求めた。

(5) 事務局より説明

①本校の現状について（教務課）

2025学校案内パンフレットと学校要覧より、教育課程や部活動成績、特色ある取組、進路状況等についての現状を説明するとともに、校誌「潮流」を紹介した。

②Educationプログラムの取組について（Educationプログラム推進室長）

Educationプログラムが開講された経緯や、現在行われている授業の内容、授業風景や年間計画などの紹介があった。

③令和6年度の取組の成果と課題について

Educationプログラムの開講に向けた準備や、総括評価表の改訂、鳴門高校の魅力化に向けた取組について報告した。課題として、2029年度の学区制廃止に伴い、鳴門高校の魅力化、強みの創出を積極的に広報していく必要があることを説明した。

(6) 役員選出について

前年度に引き続き会長に村澤普惠様、今年度新たに副会長に鳴川校長が承認された。

(7) 協議

①スクールミッション・スクールポリシー・学校経営方針・教育課程の編成・学校評価総括評価表について

○スクールミッション・スクールポリシー・学校経営方針について、鳴川校長より説明があった。

スクールミッションについては、鳴門市にある伝統のある高校として、探究的な学びが行われていること、部活動を活発に行っていることが伝わるように、改訂を行った。

○教育課程について、全日制井治教務課長、定時制課程神戸教頭より説明した。

○学校評価総括評価表の変更点について事務局が説明し、委員の皆様より、質問やご意見があつた。

- ・進路希望調査による第1志望への進学率について
- ・国際交流の取組について
- ・Education プログラム受講者の反応について
- ・リスク管理について
- ・定時制課程の存在意義の大きさについて

②熟議 テーマ「2029年度学区制撤廃に向けた鳴門高校の魅力化向上」について

(各委員からの意見・提言について)

- ・国公立大学への進学者数を増やす
- ・教職員が鳴門高校をどのような高校にしていきたいか目標を立て、同じ方向を向く
- ・鳴門高校の歴史や伝統を大切にする
- ・多様なニーズや進路を保障できる学校にする
- ・学校運営協議会の協議を生かし、改善できることを改善する
- ・鳴門教育大学と連携し Education プログラムを発展させる
- ・情報収集の必要性と生徒の思考力を高める
- ・Education プログラムによる鳴門教育大学への進学枠保障ともう1つ柱となるような取組をする
- ・子どもの居場所となれる学校にする
- ・部活動について中学生に向けたアピールが必要である
- ・学校行事や部活動、様々なことを全力で取組める生徒を育成する

(8) その他

①第2回学校運営協議会（11月の予定）について連絡した。

(9) 閉会